



ヘンタ製茶有限公司

代表取締役社長 邊田 孝一



ヘンタ製茶有限会社について



- 1967年に創業。茶面積10aでスタート。2014年頃から抹茶原料のてん茶等を霧島山麓の標高200~300mにある茶畑で有機栽培し現在25haまで拡大。
- 「環境にやさしい美味しく安心の霧島茶を海外へ」をモットーに、2015年から輸出を開始。2019年にはアメリカ、台湾、シンガポール、香港、EUなど8カ国・地域に有機抹茶を約6トン輸出。2020年9月末時点での輸出量は約12トンと倍増。

輸出実績



霧島市は、鹿児島県本土の中央部に位置



霧島山麓の標高200~300mにある茶畑でてん茶等を有機栽培

ヘンタ製茶輸出実績(単位:kg)		
輸出先国	2019年	2020年
米国	3,937	11,350
台湾	1,040	305
シンガポール	885	-
香港	245	-
フランス	215	-
豪州	100	-
その他	32	107
計	6,454	11,762

輸出型産地形成に向けた課題

- 健康志向の高い層が多い欧米諸国では、有機でないと売れない。
- 有機茶の栽培は病害虫の発生等のリスクにより生産が不安定。年によっては収量も2～3割程度減少。
- 抹茶の原料となる「てん茶」には、長期間の被覆や施肥・整枝技術の改善など茶樹の勢いを維持する対策が必要。有機の場合、土づくりや茶園の仕立てを怠ると収量は大きく落ちる。
- このため、リスクを冒して有機てん茶を生産する農家は少なく、海外の需要に応えられる量の確保が困難。



有機とするための土作り



有機肥料散布



新茶



てん茶とするための被覆



茶摘み（機械）



茶摘み（手摘み）



有機対応の製造
（煎茶）



有機対応の製造
（てん茶）



大海袋に詰め出荷



小売り用100gに
袋詰め



気流式微粉碎機
での抹茶加工



粉末商品箱詰め
（有機かぶせ粉末緑茶）

輸出型産地形成に向けた取組

- 霧島山麓の山で囲まれた茶畑で生産することで、近隣の通常栽培の茶農園からの農薬飛散を受けない方法を確立。
- 無農薬に転換し、欧米と相互認証している有機JAS認証を取得（農産物 2014年・加工食品 2015年）。ASIA-GAPの認証も取得。
- 有機と相手国の残留農薬基準値をクリアする「てん茶」面積を拡大するべく、鹿児島県や県経済連が中心となって県内に輸出用てん茶産地を拡大する取組を行っている。また、県内の12戸の有機てん茶農家などが集まり、輸出ロットの拡大や現地プロモーションを実施。



農産物と加工食品の有機JAS認証を取得



2018年10月にASIA-GAP認証を取得



農薬飛散を受けないため新たに開墾したヘンタ茶園の茶畑

商流拡大に向けた取組

- 輸出を目指すにあたって、JETROのセミナー等に参加し、有機抹茶に取り組み生産者や輸出会社との繋がりを構築。また、英語の出来るスタッフも積極的に採用。
- 輸出会社と共に、自ら海外に行き商談に参加するとともに、積極的に海外バイヤーを茶園に招へいして、ストーリーを伝えている。
- 更なる商流の拡大には、日系バイヤーとの繋がりだけでは限界があり、現地のバイヤーと連携して Amazon USA ではヘンタ製茶の有機てん茶を原料とした抹茶商品が売上・売上点数で全米No.1。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、アメリカでは、自宅で抹茶を飲む消費者が急増。需要の急増に対応するために、農林水産省のコロナ対策事業を活用しチャーター便にて15トンを輸出。

海外バイヤーを茶園に招へい



英語の商談用資料

original blend compost for our best organic Matcha which has ss bitterness, gentle and mild texture. Just put the powder in l water, and you can enjoy the rich Macha taste and aroma in ev as a flavor of sweets and ice-cream topping. Matcha cocktail > fantastic. Try and enjoy the finest, authentic and organic Mch as now been expanding worldwide.

ize per case	
mm 高さ	200 mm
length	
	50 包
限	12 ヶ月
life	months

dition	
led	冷凍
	Frozen
	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>



※海外では煎茶を粉末加工した粉茶を抹茶と称して流通している事例が多い。



米国で販売する抹茶商品



チャーター便にて米国に有機抹茶を輸出